春日山原始林保全事業の進捗状況

H23 年度

○基礎調査の実施　【既往文献の整理、大径木・ギャップ調査】

H24 年度

○基礎調査の継続　【既往文献の整理（継続）、大径木・ギャップ調査（継続）】
○後継樹の生育環境の把握方法の検討

2/8　第１回春日山原始林保全計画検討委員会
議　事　①春日山原始林の現況と課題整理について　②春日山原始林の保全手法について
まとめ　・ナラ枯れ対策については、緊急を要する保全対策として位置づける
・春日山原始林とシカの共存については、植生保護柵の設置を前提に検討していく
・後継樹の生育環境条件を把握するための調査を充実する

○後継樹生育環境調査の実施
・代表的な林分でプロット調査
・地形条件、植生、採食・剥皮状況等の把握

○緊急を要する保全対策の実施
・ナラ枯れ対策の実施
・実証実験の実施方法の検討

3/18　第１回花山・芳山地区保全・利活用部会
議　事　①保全・利活用の考え方について
②檜皮採取試行実験について
まとめ　・人工林の情報のデータベース化に取り組む
・檜皮採取実験を実施する
・県内公有林等との連携を検討する

○実証実験箇所の抽出　【設置箇所数、数量、型式等の検討】

■平成 25 年度檜皮採取実験①の実施

H25 年度

4/26　第２回春日山原始林保全計画検討委員会
議　事　①春日山原始林保全の基本的な考え方と保全方策（案）について
②実証実験計画（案）と緊急を要する保全方策について　③その他
まとめ　・植生保護柵の設置目標面積を検討する
・下層植生の保全も勘案し、植生保護柵設置のあり方を検討する
・植生保護柵の型式には、実証実験という考え方で柔軟に検討し設置すべきである
・ナギの数量調整方法、ナンキンハゼの駆除方法は、県民の参画も併せて検討すべきである

○春日山原始林保全方策の検討
・保全対策実施面積（目標値）の検討
・基本計画（素案）の検討
・人工林活用計画（案）の検討
・保全方策の執行体制と多様な主体の参画のあり方の検討

■実証実験の実施
・５箇所において植生保護柵を設置
・初年度モニタリング調査の実施

■平成 25 年度檜皮採取実験②の実施

9/4　第３回春日山原始林保全計画検討委員会
議　事　①平成２５年度実証実験の進捗状況について　②春日山原始林保全計画　基本計画（素案）について
③今後のスケジュール
まとめ　・保全の目標値は、本委員会の検討結果をベースとする
・必要に応じて基礎調査の充実を図る
・具体の管理は、ＧＩＳなどを活用しながらデータ管理のもと行う

2/19　第２回花山・芳山地区保全・利活用部会
議　事　①保全・利活用について
②檜皮採取実験結果報告
③他地域での檜皮採取の可能性
④今後のスケジュール
まとめ　・檜皮採取作業スケジュールを参考に実験を実施する
・安定した檜皮採取に向けて、管理・育成方法を検討する
・基金を活用した具体の体制づくりを検討する

○基礎情報の充実調査
・下層植生フロラ調査
・外来樹種侵入状況調査

○実証実験の検討調査（継続）
・第１次設置箇所の設置手法の検討
・次期実施箇所の検討

4/11　第４回春日山原始林保全計画検討委員会
議　事　①平成２５年度保全事業の進捗状況について　②花山・芳山保全・利活用部会の結果報告について
③平成２６年度のスケジュールについて
まとめ　・下層植生の保全は、実証実験と関連づけて行う
・実作業の実施に向けて、専門家の助言が得られるような体制、機会づくりを行う
・ナギの数量調整等の実作業は、熟練者の支援のもと行う
・保全の推進について県民の理解を得られるよう普及啓発を図る

H26 年度

○春日山原始林保全方策の検討
・保全の基本方針（案）の検討
・実作業の方法の検討
・保全事業の担い手の支援

■実証実験の継続
・植生保護柵の設置優先箇所を検討

○緊急を要する保全対策の実施
・ナラ枯れ対策の実施
・ナギの数量調整の試行

○春日山原始林を
未来へつなぐ会の設立
・7/31　第１回総会を開催

11/27　第５回春日山原始林保全計画検討委員会
議　事　①平成２６年度保全事業の進捗状況について
②保全の基本方針（案）について
まとめ　・モニタリングを含む実証実験の充実を継続して図ることとした
・ナラ枯れ被害対策やナギの数量調整など、事業成果も含め、内容を充実することとした
・ナギやシカ、春日山を取り巻く歴史的、文化的背景を踏まえながら、基本方針を再検討することとした

■平成 26 年度檜皮採取実験の実施

H27 年度以降

○春日山原始林保全方策の検討
・保全の基本方針（案）の修正
・実作業の方法の検討
・保全事業の担い手の支援

■実証実験の継続
・７箇所において植生保護柵を設置
・モニタリング調査の継続

4/27　第３回花山・芳山地区保全・利活用部会
議　事　①檜皮採取実験進捗状況
②話題提供
まとめ　・原皮師の育成も含め、実施体制の充実が必要である
・人工林の利活用の仕組みを検討する
・県内各所にあるヒノキ林との連携のあり方の検討も必要である

6/8　第６回春日山原始林保全計画検討委員会
議　事　①春日山原始林保全事業の進捗状況について
②春日山原始林保全計画について

○運営及び体制の検討
・春日山原始林の保全、花山・芳山地区人工林の利活用、活性化基金の活用等、奈良公園事務所の体制の明確化

○モニタリング調査結果の分析
・モニタリング調査を実施している 12 箇所の結果概要

○檜皮採取業者の意向把握
○利活用体制の検討

7/24　第７回春日山原始林保全計画検討委員会
議事案　①花山・芳山保全・利活用部会のとりまとめについて
②春日山原始林保全計画について
③今後のスケジュールについて

７月上旬　第４回花山・芳山地区保全・利活用部会
議　事　①檜皮採取実験の実施体制について
②花山・芳山地区人工林の利活用体制について
③今後のスケジュールについて

継続的な保全事業の展開
○航空レーザ測量の実施　○実施マニュアルの作成　○実証実験の継続　○檜皮採取実験の継続　等

資料１－１